

名古屋市保健医療課長 土方伸司 様

新型コロナウイルスの検査対応（PCR）について要望書

このたび新型コロナウイルス対応の中で、厚労省からの注意喚起として重症化の恐れがある基礎疾患の一つとして透析患者があげられています。

通常は 37.5 度以上の高熱が 4 日続いた場合ですが、基礎疾患のある方は 2 日続くと保健センターに連絡した後に病院を紹介していただき、新型コロナウイルス感染を判定する検査（PCR）を受けることとなります。判定が出るまでの間も透析患者は 1 日おきに透析を受けなければなりません。

もし陽性患者の場合、透析施設の患者、職員の方々に感染してしまいます。

すでに感染対策のマニュアルとして、隣のベッドとは 2m 以上離し透析治療を受けることになっておりますが、数名陽性患者がでると、一部の施設では透析治療ができなくなる可能性もあります。

患者の 80% が 70 歳以上の高齢で、病院の送迎バス(複数人)で通院する人も多いので早急の対策をお願い致します。

1. 透析患者の新型コロナウイルスの検査を優先的にしてください。
2. 新型コロナウイルスで陽性といわれた時の施設の確保をお願いします。

令和 2 年 3 月 3 日

NPO 法人 名古屋市腎友会

代表理事 今井隆

